

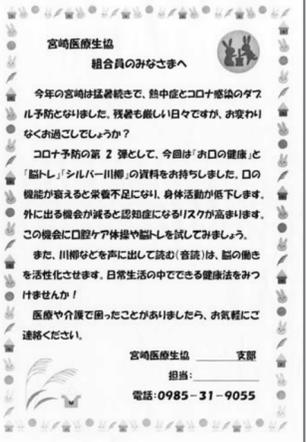


# 組合員さんの健康を願って

宮崎県は7月26日に「新型コロナウイルス感染拡大緊急警報」を発令しました。宮崎医療生協は、病院と診療所では、すべての来院のみなさんに問診と検温、手指の消毒を7月27日から再開しました。また、介護事業所でも利用者のみなさんに検温と手指の消毒を行っています。

## お役立ちパンフレットを制作

宮崎医療生協には4万8,215人の組合員さんがいます。その中で65歳以上の組合員さんは2万4,343人(50.5%)です。「withコロナ」新しい生活様式と猛暑の中で「高齢者のみなさんはどのように過ごされているのだろうか」「熱中症とコロナ感染予防はされているのだろうか」「自粛生活の中でフレイル予防として体を動かされているのだろうか」等が心配になり、高齢者向けに分かりやすい12頁のパンフレットを組織部で制作しました。



表紙



「LET'S」市民気運連連より

3月下旬から5月末まで組合員活動を自粛し、6月から再開しました。警報に伴い、8月から9月まで再度班会やグラウンドゴルフ、健康チェックや楽しいレクリエーション等も自粛しました。「コロナに感染しない！感染者をださない！」ために10月以降も健康まつりや健康ウォーキング等、一部の行事も中止となりました。(宮崎医療生協組織部)

## 訪問してわかりました

「おげんきですか」は955人の組合員さんのご協力で約2万軒配布しています。配布の仕分け作業では、手配りの組合員さんにもパンフレットを同封し、熱中症とコロナ感染予防を呼びかけました。宮崎生協病院近隣の大島町と波島町には、65歳以上の組合員が約940人いらっしゃいます。組織部はこの2地区で8・9月、65歳以上の組合員宅約700軒を訪問しパンフレットを配布しました。外気温が30度を超える中、エアコンを使用されている自宅があれば、猛暑の中、窓を全開にしてエアコンをつけていない家、薄着姿で玄関先や軒下で涼を取られている方などの姿を見受けました。また訪問の中で、雑草が生い茂った空屋や壊れそうな家屋もありました。コロナ禍での取り組みでしたので、対話はなるべく控えパンフレットは主にポストに投函しましたが、お礼の言葉や生活の様子などを話していただきました。



大島町の組合員宅を訪問

## 対話の一部

- ◎今の所、困ったことはありませんが、この先々が不安
- ◎室内で過ごすことが多くなり、筋力が落ちたと感じている
- ◎体重が増えた
- ◎テレビ体操で筋力を維持している
- ◎班会の再開が待ち遠しい 等々

## エアコンを有効に

一般家庭のエアコンの電気代は1時間当たり3円(最小)~24円(最大)。最大で1日使用した場合でも約580円です。仮に熱中症で病院を受診して、血液検査や点滴の治療が行われた場合、診療費は910円(自己負担1割)~2,730円(自己負担3割)になります。医療費より電気代の方が安いことが分かります。65歳未満の現役世代の組合員さん、仕事や家事でお忙しい組合員さん等、パンフレットをご希望の方は、宮崎医療生協本部(宮崎生協病院西側駐車場内)までお立ち寄りください。

## <審議・決定事項>

- ①8月度の組合員増やしは72名(目標106名)、出資金増資は720万円(目標370万円)班づくり0班、班会開催1回。医療生協アンケートでは、「保険料が高い」「買い物、掃除に困っている」などの意見が7支部66件から寄せられた。また「秋の医療生協強化月間」方針の説明、各支部からのコロナ禍での取り組みなどの意見交換。
- ②平和と社会保障を守る取り組みについて「新型コロナウイルス感染症による雇用情勢悪化に伴う生活保護申請増加」、「8月前半の県内の熱中症患者150人搬送」等が報告。また「新型コロナウイルス感染症」について地域の状況や支部活動状況についても報告。
- ③7月の法人の経常利益は1,185万円(予算比130.5%)の到達。宮崎生協病院の「経営状況」、「透析と小児科の利用状況について」毎回理事会で報告。
- ④新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を念頭に「特別な状況において理事会へ出席することが困難な場合は書面での出席」。
- ⑤「宮崎生協病院の新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業」についての経過報告と改修工事の提案。「宮崎県との交渉経過」「宮崎市における新型コロナウイルス感染症保険適用」「新型コロナウイルス感染症包括支援事業に掛かる改修工事」における業者の選択や見積りについて意見交換。以上、異議なく承認・可決。

**今、宮崎医療生協は** 2020年8月末現在

■新規加入者 72名(8/1~8/31)	■総組合員数 48,215名
■出資金 6億2,373万円	■平均出資金 12,937円
■班数 296班	■おげんきですか手配り配布数 20,026部

**宮崎生協病院 往復15km程度の地域**

## 人工透析

入院設備あり 複数診療科で安心! 多くの検査が可能!

※1 当院は急性期・回復期の病棟機能を有しており、他院で透析を受けている方の肺炎治療や心不全治療の入院治療をお受けすることができます。

※2 循環器内科・呼吸器内科・消化器内科・消化器外科など、複数診療科があります。

※3 腎カメラ・大腸カメラ・エコー・CTなど、当院で多くの検査を受ける事が出来ます。

旅行中の透析の受け入れも行ってまいります。

お問合せはこちら  
0985-24-6877  
宮崎生協病院(透析室)  
http://m-seikyoyou.jp/busho/touseki

**宮崎生協病院 人工透析 送迎します**

往復15km程度の地域

詳細をご相談ください。

**宮崎生協病院医師紹介**・今日は坂口亮介医師です

循環器内科の坂口亮介と申します。7月から宮崎生協病院に赴任しました。大学卒業後から5年目まで生協病院で勤務してまいりました。その後、2年間ほど長野の病院で循環器内科の研修を行い、虚血性心疾患(狭心症や心筋梗塞)に対するカテーテル治療や、不整脈に対するカテーテルアブレーション治療について学んできました。

不整脈は、かつて内服薬で発作が出ないように願うばかりでしたが、アブレーション治療の登場により、根治を目指す患者さんが増えました。特に心房細動に対する治療は、後に起こる心不全の予後を良くすることも言われています。

こうして学んできた技術を皆様還元していきけるよう、さらに精進していきます。これからも応援していただけるとうれしいです。よろしくお願いたします。

# 9月号に引き続き、『原水爆禁止世界大会』オンライン研修に参加しての感想

核兵器で爆された人の多さを知り、核兵器の恐ろしさを学びました。世界では今でも核兵器を保有している国の多さに驚きました。被爆者への医療保障は原爆投下後、約10年経過してできたことを知り、早くに保障が開始されていれば被爆で亡くなる人は少なかったのではないかと感じました。反戦運動を行い、医療や介護に税金を使ってほしいと思います。(研修医)

世界中の多くの人々のスピーチを聞くことができ、原爆や核兵器の廃絶、平和への願いは間違ったものでも肩身の狭い思いをするものでもなく、命を守るべき医療従事者として正しい願いだと認識することができました。被爆国の日本だけでなく、各国で核兵器廃絶を訴える人がたくさんいることを知り、励みになりました。(研修医)

技術の進歩に伴い、原爆の威力も増してきているが、もしハッキングされれば自国が被害を受け、多くの人に被害を与えます。核兵器廃絶のためには、多くの国が立ちあがらなければなりません。最近、原爆について学ぶ場がなかった中で、今日を機会に再度深めて行きたいと思っています。(看護師)

核兵器は多くの命を奪うものだから、世界からなくなって欲しいです。被爆された方、その家族が今なお苦しんでいるのを知り、少しでも不安を除けるように医療や保障を受けられる世の中になって欲しいと思いました。私たちは同じことを繰り返さないように、政治に関心を持つことも必要だと感じました。(看護師)



被爆者手帳が配布されたのが原爆投下後何十年後だということを知りました。また日本が核兵器禁止条約に批准していないことも分かりました。今は戦争が日本では起きていないので想像できませんが、核兵器を所有している国があるので、戦争はいつでも起こる可能性があることを忘れてはいけないと思います。(看護師)

原爆は瞬間だけではなく、その後何十年も人びとを苦しめており、戦争はあってはならないことだと改めて感じました。戦争や核兵器はあってはならない、無くさなければならぬことを学びました。世界中には核兵器をなくそうと活動されている方々が多数おられるのを知りました。(情報管理科)

今年度の支部総会は、新型コロナウイルスの影響で書面議決を行うこととなり、46名の組合員さんがすべとの議案に賛成をもって可決されました。ご意見の中には「健康チェックなどで安心して過ごしています」「健康ウォーキングのコースの要望など多くの方が寄せられています」「健康ウォーキングのコースの要望など多くの方が寄せられています」など、ご意見を伺い、活動への期待を強く感じました。小松支部は、2003年に西部支部より分割、発足して今年17年目になります。生目・小松地区の組合員数は7864戸、その内24%が組合員です。機関紙「おげんき」で47%世帯にお届けでき、地域のご協力に感謝の気持ちで感謝の気持ちを申し上げます。支部活動では発当時から、青空・まちかど・

今年度の支部総会は、新型コロナウイルスの影響で書面議決を行うこととなり、46名の組合員さんがすべとの議案に賛成をもって可決されました。ご意見の中には「健康チェックなどで安心して過ごしています」「健康ウォーキングのコースの要望など多くの方が寄せられています」など、ご意見を伺い、活動への期待を強く感じました。小松支部は、2003年に西部支部より分割、発足して今年17年目になります。生目・小松地区の組合員数は7864戸、その内24%が組合員です。機関紙「おげんき」で47%世帯にお届けでき、地域のご協力に感謝の気持ちを申し上げます。支部活動では発当時から、青空・まちかど・

「おげんき」班は、2002年に結成された延岡市の南部地域での中心となる班です。班結成当初から健康づくり活動にはとくに熱心で、塩分チェックでは参加者全員がほとんど毎回6g以下。宮崎医療生協が行う減塩コンテストでは菌ブランチ受賞の常連班です。2017年5月には医福連本部からの取材も受けました。また、年に1回の便潜血チェックのほか骨密度、血管年齢のチェック等も行っていきます。さらには、地域の皆さんは、地域の方々にも熱心で

「おげんき」班は、2002年に結成された延岡市の南部地域での中心となる班です。班結成当初から健康づくり活動にはとくに熱心で、塩分チェックでは参加者全員がほとんど毎回6g以下。宮崎医療生協が行う減塩コンテストでは菌ブランチ受賞の常連班です。2017年5月には医福連本部からの取材も受けました。また、年に1回の便潜血チェックのほか骨密度、血管年齢のチェック等も行っていきます。さらには、地域の皆さんは、地域の方々にも熱心で

「おげんき」班は、2002年に結成された延岡市の南部地域での中心となる班です。班結成当初から健康づくり活動にはとくに熱心で、塩分チェックでは参加者全員がほとんど毎回6g以下。宮崎医療生協が行う減塩コンテストでは菌ブランチ受賞の常連班です。2017年5月には医福連本部からの取材も受けました。また、年に1回の便潜血チェックのほか骨密度、血管年齢のチェック等も行っていきます。さらには、地域の皆さんは、地域の方々にも熱心で

「おげんき」班は、2002年に結成された延岡市の南部地域での中心となる班です。班結成当初から健康づくり活動にはとくに熱心で、塩分チェックでは参加者全員がほとんど毎回6g以下。宮崎医療生協が行う減塩コンテストでは菌ブランチ受賞の常連班です。2017年5月には医福連本部からの取材も受けました。また、年に1回の便潜血チェックのほか骨密度、血管年齢のチェック等も行っていきます。さらには、地域の皆さんは、地域の方々にも熱心で

延岡市の特別養護老人ホーム「水名」の介護ボランティアの皆さんは、ボランティアに年一度の便潜血チェック風景

延岡市の特別養護老人ホーム「水名」の介護ボランティアの皆さんは、ボランティアに年一度の便潜血チェック風景

延岡市の特別養護老人ホーム「水名」の介護ボランティアの皆さんは、ボランティアに年一度の便潜血チェック風景

延岡市の特別養護老人ホーム「水名」の介護ボランティアの皆さんは、ボランティアに年一度の便潜血チェック風景

おげんき仲間、配布協力員紹介、は毎月1日に、「おげんき」に、和知川原クリニクを折り込み、12名の手配りさんにお届けしています。この作業を中心にして活動されているのが、若松美代さんです。若松さんは、日頃から家族の健康を考えて料理や運動を頑張っています。ベランダでのメダカの飼育も大好きなカラオケにも活動が大好きですが、早くいろいろな活動ができることを心待ちにされています。(中央支部長 見玉トシ)

おげんき仲間、配布協力員紹介、は毎月1日に、「おげんき」に、和知川原クリニクを折り込み、12名の手配りさんにお届けしています。この作業を中心にして活動されているのが、若松美代さんです。若松さんは、日頃から家族の健康を考えて料理や運動を頑張っています。ベランダでのメダカの飼育も大好きなカラオケにも活動が大好きですが、早くいろいろな活動ができることを心待ちにされています。(中央支部長 見玉トシ)

おげんき仲間、配布協力員紹介、は毎月1日に、「おげんき」に、和知川原クリニクを折り込み、12名の手配りさんにお届けしています。この作業を中心にして活動されているのが、若松美代さんです。若松さんは、日頃から家族の健康を考えて料理や運動を頑張っています。ベランダでのメダカの飼育も大好きなカラオケにも活動が大好きですが、早くいろいろな活動ができることを心待ちにされています。(中央支部長 見玉トシ)

**おげんき仲間、配布協力員紹介**

おげんき仲間、配布協力員紹介、は毎月1日に、「おげんき」に、和知川原クリニクを折り込み、12名の手配りさんにお届けしています。この作業を中心にして活動されているのが、若松美代さんです。若松さんは、日頃から家族の健康を考えて料理や運動を頑張っています。ベランダでのメダカの飼育も大好きなカラオケにも活動が大好きですが、早くいろいろな活動ができることを心待ちにされています。(中央支部長 見玉トシ)